

建築分野における産学連携とイノベーションに関する  
事例分析および方法論の提言

2018年3月

一般社団法人 日本建築学会  
産学連携・イノベーション特別研究委員会

# 目次

## 巻頭言

1. はじめに .....	1
1.1. 委員会の活動目的 .....	1
1.2. 主な論点 .....	1
1.3. 課題の考察 .....	1
2. イノベーションとは .....	3
2.1. イノベーションの定義 .....	3
2.2. イノベーションの諸議論 .....	4
2.2.1. イノベーションと企業規模 .....	4
2.2.2. イノベーションの源泉 .....	6
2.2.3. イノベーションのダイナミクス .....	8
3. 建築とイノベーション .....	11
3.1. 現在の建築設計とイノベーション .....	11
3.2. イノベーションの効用 .....	11
3.3. イノベーションの再定義 .....	12
3.3.1. 改善との違い .....	12
3.3.2. 認識の必要性 .....	13
3.4. イノベーションの起こし方 .....	13
3.4.1. 起こす機会 .....	14
3.5. 建築での事例 .....	14
3.5.1. 周辺技術の進化の利用 .....	15
3.5.2. 作り方の変更 .....	15
3.5.3. 新しい課題を持つプロジェクト .....	16
3.6. 理解のための整理の仕方 .....	17
3.6.1. 社会で認められる価値 .....	18
3.6.2. つくり手の評価と使い手の評価 .....	18
3.7. 建築を取り巻く技術と社会の変化 .....	18
3.7.1. 周辺技術の急激な変化 .....	19
3.7.2. 技術的発展による様々なアイデア .....	19
3.7.3. 膨大な情報の流布 .....	20
4. 建築分野の産学連携事例 .....	21
4.1. 市場ニーズ (吉田委員) .....	21
4.2. 環境工学 (高田委員) .....	34
4.3. 建築の「がわ」と「み」 (牧委員) .....	46
4.3.1. 建築の「がわ」と「み」とは? .....	46
4.3.2. 「二位一体」の「がわ」と「み」 .....	47
4.3.3. 独立した「がわ」と「み」 .....	49
4.3.4. 「がわ」建築の可能性 .....	53
5. 今後の展望と課題 .....	55
6. おわりに .....	59